

国立市富士見台地域

まちづくり ニュース 1号



01

富士見台地域重点まちづくり構想

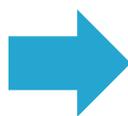
がまとまりました

超高齢社会・人口減少社会に対応した持続可能なまちづくりを進めるため、市では、まちの将来像として「人が主役、多彩な暮らしが重奏するまち 富士見台」を「国立市富士見台地域まちづくりビジョン」(平成30(2018)年2月)に示しました。その後3ヵ年かけこの将来像実現に向け、多くの市民と行政、そして専門家が協議を重ねてきました。

令和3(2021)年3月、国立市富士見台地域まちづくり協議会(以下、協議会)より、協働で進めるまちづくりの取組とプロセスをまとめた「国立市富士見台地域重点まちづくり構想」(以下、構想)が案として市長に提案されました。

市では、協議会からの提案を受けて、構想を市民と行政の協働まちづくりの手引書として、令和3(2021)年5月に策定しました。

構想の詳細は、
国立市ホームページを
ご覧ください



国立市・国立市富士見台地域まちづくり協議会



市民・行政・専門家の3者を中心に

協働で構想づくりに取り組みました

広く市民が参加できる富士見台ミーティング（協議会主催）を中心に、市民、行政（国立市）、専門家が、それぞれの視点で知恵を出し合い、協働で構想を作成しました。



キックオフ講演会でマップづくり



富士見台ミーティングで構想検討



オンラインも活用した協議会開催



まちあるきでまちの魅力を確認



専門家（東京大学共同研究）の検討



庁内検討部会による意見交換

10の重点プロジェクト

わたしたちが大切にしたい場所の価値が集積している場所やまちづくりのニーズが多かった取組を踏まえ、重点プロジェクトをまとめました。

project 01 市民まちづくりプロジェクト100
(通称：市民100プロ)

project 02 さくら通りを軸とした富士見台地域の魅力向上プロジェクト

project 03 まちなかの居場所の魅力化・拡充プロジェクト

project 04 グリーンインフラを活用したまちの回廊化プロジェクト

project 05 谷保駅を含めた商業地にぎわいづくりプロジェクト

project 06 (仮称) 矢川プラスを拠点とした国立市の新たなにぎわいづくりプロジェクト

project 07 UR国立富士見台団地をモデルとした支え合いの仕組みづくりプロジェクト

project 08 UR国立富士見台団地をモデルとした住みたくなる、住み続けられる環境整備プロジェクト

project 09 未来に向けた重点エリア検討プロジェクト
(重点エリア：市役所を中心とした公共施設が集積する周辺エリア)

project 10 市民と行政とのまちづくり体制構築プロジェクト

04 構想の実現に向けて

富士見台地域のまちづくりでは、今後も広く市民に開かれた検討の場「富士見台ミーティング」を継続していきます。

市のHP等でご案内しますので、引き続きご参加・ご協力のほどよろしくお願いします。

富士見台ミーティングは
国立市ホームページを
ご覧ください



【問合せ先】 国立市 都市整備部 富士見台地域まちづくり担当（担当：中道・布施）

TEL：042-576-2111(内線383) / FAX：042-576-0264 / E-mail：sec_fuji@city.kunitachi.lg.jp